

事業報告書  
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 堀江医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 近江八幡市加茂町 3 6 6 0 番 5
- (3) 設立認可年月日 平成 1年 4月10日
- (4) 設立登記年月日 平成 1年 4月14日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人社団堀江医院	近江八幡市加茂町3660番5	[ 0 ]

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和 4年 5月29日 事業報告及び決算書類承認の件
- 次年度収支予算案及び事業計画承認の件
- 令和 5年 5月31日 理事全員及び監事任期満了による改選の件

## 様式 2

法人名 医療法人社団 堀江医院

※医療法人整理番号

所在地 近江八幡市加茂町 3 6 6 0 番 5

財 産 目 録  
(令和 5年 3月31日現在)

1. 資 産 額	273,756 千円
2. 負 債 額	40,348 千円
3. 純 資 産 額	233,408 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	143,728
B 固 定 資 産	130,028
C 資 産 合 計 (A + B)	273,756
D 負 債 合 計	40,348
E 純 資 産 (C - D)	233,408

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 堀江医院

※医療法人整理番号

所在地 近江八幡市加茂町 3 6 6 0 番 5

## 貸 借 対 照 表

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	143,728	I 流 動 負 債	13,659
II 固 定 資 産	130,028	II 固 定 負 債	26,689
1 有形固定資産	50,666		
2 無形固定資産	1,260	負 債 合 計	40,348
3 その他の資産	78,102	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 出 資 金	31,841
		II 利益剰余金	201,567
		純 資 産 合 計	233,408
資 産 合 計	273,756	負債・純資産合計	273,756

法人名 医療法人社団 堀江医院  
所在地 近江八幡市加茂町3660番5

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		238,252
2 事業費用		
(1) 事業費	213,502	213,502
本来業務事業利益		24,750
事業利益		24,750
II 事業外収益		
受取配当金	8	
社債利息	288	
他の医業外収益	7,312	7,610
III 事業外費用		
支払利息	168	
雑損失	5,787	5,956
経常利益		26,404
IV 特別利益		
貸倒引当金戻入	150	150
V 特別損失		
固定資産売却損	396	396
税引前当期純利益		26,158
法人税、住民税及び事業税負担額		4,896
当期純利益		21,261

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 堀江医院  
理事長 堀江 元 殿

私は、医療法人社団堀江医院の令和 4 年会計年度（令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 5 月 30 日

監事 森野 美知子